

# 「核軍縮議員ネットワーク(PNND)」 参加のお誘い

国会議員各位

平成 19 年 11 月 13 日 「核軍縮議員ネットワーク・日本」役員一同  
鈴木恒夫(代表)、中川正春、土肥隆一  
赤松正雄、山本一太、江田五月  
河野太郎(事務局長)

冠省。

2002年7月、私たちは、国際的な超党派の「核軍縮議員ネットワーク(PNND)」の呼びかけに応じて「核軍縮議員ネットワーク・日本」を設立しました。PNNDは著名な核軍縮NGOである中堅国家構想(Middle Powers Initiative、議長：カナダのダグラス・ロウチ上院議員)が呼びかけたものです。現在、70か国から約500人の議員が参加しています。

設立の際に採択された「核軍縮議員ネットワーク・日本」規約を添付いたします。

国際PNNDは、議員の皆さんに情報と情報交換の場を提供し、それを基礎に議員有志の間で共通の戦略協議が行われるなどの交流が行われることを期待しています。その目的で充実したウェブサイトを運営しています。日本では、これまでフォーラムや勉強会を開催して参りましたが、NGOの協力を得ながらより活発な活動を進めていきたいと考えています。

今年1月、米国のキッシンジャー元国務長官、ペリー元国防長官など、かつて米国の核兵器政策の責任者であった高官が超党派で核兵器廃絶の訴えを起こしました。それに象徴されているように、核兵器廃絶への世界世論は高まっています。国際PNNDは、来年7月に有名なパグウォッシュ会議ゆかりの場所(カナダ)で総会を開く予定です。またPNND日本は、G8下院議長サミットが「平和と軍縮」をテーマに広島で開催されるときに、行事を開催したいと考えています。

被爆国日本において、議員が核兵器廃絶に向けて取り組みを強めることが、ますます大切であると考えます。ここに皆さんの「核軍縮議員ネットワーク・日本」への積極的なご参加を呼びかける次第です。一人でも多くのおみなさまの参加をお待ちしています。

---

FAXにてお送りください

## 「核軍縮議員ネットワーク・日本」 参加申し込み

「核軍縮議員ネットワーク・日本」の趣旨に賛同し入会します。

なお、会費(月額500円)を歳費より徴収することに同意いたします。

平成 年 月 日  
衆議院議員(第1・第2 内戦 )  
参議院議員(内線 )  
電子メール ( @ )  
氏名 印

事務局：衆議院議員 河野太郎  
TEL：03-3508-7006  
**FAX 03-3500-5360**